

先端科学技術研究科 修士論文要旨

所属研究室 (主指導教員)	インタラクティブメディア設計学 (加藤 博一 (教授))		
学籍番号	2211170	提出日	令和 6年 1月 15日
学生氏名	高濱 悠作		
論文題目	パブリックスピーキング訓練のためのVRリアルタイムフィードバックシステムの開発と継続的使用効果の検証		
要旨			
<p>パブリックスピーキングは、教育、ビジネス、公共の場など幅広い分野で必要とされるスキルであり、特にプレゼンテーションは情報伝達の基本形態として認識されている。近年では、VR技術を活用したプレゼンテーションスキルの向上を目的としたトレーニングシステムが数多く提案されている。VR環境では、実際のプレゼンテーションに近い体験を再現し、ユーザの非言語行動を含む様々なパフォーマンスを分析することが可能である。特に、リアルタイムフィードバックは訓練の即時性を高めるが、その効果はフィードバックのタイミングや質に依存する。先行研究では、観測可能なマルチモーダル情報からユーザのフィードバックに対する受容度を推定するタイミング推定モデルの提案が行われたが、その訓練効果については未検証である。そこで本研究では、VR技術を活用したプレゼンテーショントレーニングシステムを構築し先行研究で提案されたモデルの訓練効果を評価した。実験の結果、タイミング推定を適用することでフィードバックに対する印象の改善が示唆された。また、異なる3種類の視覚フィードバックの比較実験により、訓練に適切なフィードバック表現手法についても検討した。</p>			